



吉川市立吉川中学校
2020年4月開校

春夏秋冬

「考える 蓄える 伝える生徒」



生徒数	6月1日現在
1年生	187名
2年生	144名
3年生	71名
合計	402名

〒342-0038
住所 吉川市美南 5-17-1
電話 048-984-7565

6月号

地域の方々も先生も、そして校舎も心待ちにしていたよ

校長 前田 稔

校舎4階廊下の西側の窓からは、児童館ワンダーランドの丸い屋根、東側の窓からは美南中央公園の全景。柔らかな風を感じながら、402名の緊張気味の生徒達、人間味豊かな職員、保護者の皆様や地域の方々のご支援とご期待をいただき、吉川中学校の本当の意味での開校を迎えました。改めまして校長となりました前田稔と申します。

自らの考えを持ち、夢や志に向け学習活動や様々な経験を通して多くを蓄え、実行力を培い、勇気を持って考えや思いを伝えるコミュニケーション力の高い生徒の育成を願い、学校教育目標を「考える、蓄える、伝える生徒」といたしました。どうぞよろしくお願い申し上げます。

6月1日入学式。ピカピカの体育館いっぱい広がって着席している新入生を前にお話しした式辞の一部を紹介します。

ただ今呼名された187名の皆さんは、吉川中学校の本物の1年生です。一人一人の表情には、ちょっぴり不安気な様子も見られますが、今この時から、その不安が期待に変わるよう応援します。そして、何よりも、吉川中学校の伝統の始まりです。吉川中学校の生徒であることに誇りを持ち、期待を受け止め、精いっぱいの3年間を過ごしなさい。改めて、入学おめでとう。

これから、本校での3年間の生活で、大切なことを2つお話しします。

一つ、「考える、蓄える、伝える生徒」を目標にする。

「考える生徒」とは、何事に対しても自分の頭や体で感じ自分自身の考えを持つ生徒。または持つとうとする生徒です。そこには、他者の考えをしっかりと受け止めることが必要です。

「蓄える生徒」とは、吉川中学校の生徒として、これから学習することや経験することを自分の宝物にする生徒です。自分のため、人のため、地域社会や未来のために使う宝物です。健康や体力もその内の一つです。

「伝える生徒」とは、自分の考えや思ったことを勇気をもって伝える生徒です。時には、どのような方法で、どのような言葉で伝えたらよいかを冷静に考える必要があります。学校や地域の「良さ」や伝統を引き継ぎ伝えることや、自分の不安や悩みを人に伝えることも大切です。

一つ。校長からの宿題。

「家族を、郷土を、愛し、志を立て、凜として生きてゆく」。吉川市の教育大綱です。

私から「凜として生きる中学生とは、どのような中学生かを考える」という宿題を与えます。1年生187名に、187通りの答えがあってよい課題です。その答えの提出は、3年後、皆さんの卒業証書授与式で、あなた自身の姿で示しなさい。

(右ページへ続きます)

(左ページからの続きです)

以上、2つをお話ししました。これらを支えるのは、「健康」です。しっかり朝食を採る。安全に登下校する。授業や部活動で体や心や体を鍛える。必要な睡眠をとる。今、小学校で培った自らの力に自信を持ち、新たな気持ちでスタートを切る皆さん一人一人に大いに期待しています。

1年生の皆さん、あなたが「あなりたい」と、憧れ、目標にしたくなるような上級生が吉川中学校にたくさんいるはずですよ。2、3年生の皆さん、あなたの背中を追いかける1年生が入学しました。一人一人が「考える、蓄える、伝える生徒」となれるよう凛とした学校生活を送りなさい。保護者、地域の皆様、「生徒の良き変容」で信頼をいただける教育活動を展開してまいります。どうか、お力をお貸しください。

6月の予定

日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
1	月	始業の日(入学式・始業式)	16	火	放課後 開校式(3年生参加)
2	火	分散登校 A	17	水	清掃開始
3	水	分散登校 B	18	木	
4	木	分散登校 A	19	金	
5	金	分散登校 B	20	土	
6	土		21	日	
7	日		22	月	
8	月	分散登校 A	23	火	
9	火	分散登校 B	24	水	
10	水	分散登校 A	25	木	
11	木	分散登校 B	26	金	
12	金	分散登校 A	27	土	授業日(弁当持参) 月曜授業 第1回専門委員会
13	土	授業日 分散登校 B	28	日	
14	日		29	月	
15	月	避難訓練 給食開始	30	火	埼玉県学力学習状況調査

※1学期の期間中は、通用門の開閉につきましては8:00開門、17:00閉門いたします。(これ以外の時間帯は西側通用門よりお入りください。)

※学校の電話対応時間につきましても原則、8:00~17:00までの対応となっております。

